

## 企業訪問 報告

5月中旬に、学科主任、M3担任との2名で、中国方面、愛知県の企業訪問を行いました。そこで聞くことができた各企業が求める人物像については後程書きます。本校の求人数の動向は、ここ数年、毎年これが最高の求人数と言いながらも、毎年度更新され昨年度の求人数は1919名で過去最高の数でした。今年度は昨年度と比べると人事担当者の来校者数は落ち着いた感じがあります。また、人事担当者の話から『近年の高校生の採用により従業員数は充足した感があり、採用数は減らす方向です。』という話をちらほら聞きます。ただ求人数においては大きく減少することはないでしょうが、昨年度の一次試験の内定率を見ると94.4%であり、不合格者は少なからずいるということです。求人数が多い＝一次内定率の増加ではありません。また、求人数が多くても行きたい企業、人気の企業に当然ながら集中し受験倍率も上がることが予測され、楽観できる状況ではありません。今年度の各企業の動向および求人予想を機械科職員室の西側の黒板に書いていますので特に3年生は気にして見ておきましょう。1, 2年生も企業名を知るよいチャンスで、先輩たちがどの就職先を目指しているか情報収集しておきましょう。就職活動は情報収集が大切で、7月からは求人票の受付も始まります。進路決定に向けて今まで以上に真剣に取り組み、「満足度100%」を目指しましょう。

月 日 <進路情報> 求人動向  
2/25 卒業 進路  
A 1/25 進路  
B 1/25 進路  
A 1/25 進路  
B 1/25 進路  
A 1/25 進路  
B 1/25 進路

トヨタ自動車九州 RM2~3名  
大東工 RM1  
大同自動車 MI  
スウェット RM1  
太子電業 RM1  
NTテクノ RM1  
大分 NG ME1?  
日産自動車(株) RM1?  
日産自動車 MI  
三井EBS九州 RM2  
トヨタ自動車 RM1

(機械科西側黒板の求人動向)

## 各企業が求める人物像

企業訪問や人事担当者が来校しての面談では、昨年度の受験結果や卒業生の現況報告、今年度の採用状況、仕事内容など高校生が働くにあたって重要な情報を聞くことができます。中でも、各企業が求める人物像についてはとても重要な要件で、成績が良くてもその人物像から程遠い生徒は本校から推薦することはできません。各企業の共通する点をいくつか挙げたいと思います。

## 各企業が求める人物像

1. 思いやりがあり、挨拶を元気よく言葉に出して言える。
2. ルールを守り、身の回りのことがきちんとできる。
3. 体力作り、規則正しい生活、自己の健康管理を実践している。(欠席日数)
4. 分からないことは自ら聞き、教えられたことに対して自分で考え、意見が言え行動に移せる。
5. 基礎知識を理解している。(一般常識、入社後、資格取得は大丈夫か?)
6. 元気で協調性があり、ものづくりに興味を持っている。
7. 幅広い年代の人とコミュニケーションがとれる。(年配の方にかわいがってもらえる人柄)

以上が各企業でよく言われる人物像です。また、欠席日数を重要視している企業が多く3年間で5日以内(理由があれば良い)とし、実際の受験者のほとんどは3年間で平均0~1日という生徒が大半だそうです。上記は、企業が求める人物像としてはいますが、社会人として必要最低限の力でありますので日々自分磨きをしていきましょう。

## 各種技能検定試験 学科・実技 指導スタート

6月4日(火) 5, 6限目に若年技能者育成事業の一貫で、ものづくりマイスターの大神弘道先生を講師に招き、機械科2年生対象に機械保全事前講習会が行われました。7月13日(土)に行われる技能検定3級機械保全作業に機械科2年生35名、3年生17名が受検予定で、全員合格に向けて大神先生から丁寧なご指導がありました。(視聴覚教室での講習会の風景)



その他の職種にも、マシニングセンタ作業に3年生33名、機械検査作業に4名受検予定で、各種技能検定で全員合格を目指し、放課後の時間を利用して、機械科の先生方による学科・実技の指導が行われています。合格するには補習を受けるだけではなく、部活動後の自宅学習が必要不可欠です。何事も計画的に取り組ましましょう。

**機械科は生徒満足度100%を目指します!**